

科目	病理学	時期	1 年次後期	単位数	1 単位	実務経験
		担当教員	山本 美佐	時間数	30 時間	○ (検査技師)
目的	病因によって生体の臓器や組織に現れる形態、機能、代謝の変化を学ぶ					
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 病態の成り立ちを説明することができる。 2. 病態の経過を説明することができる。 3. 病態の転帰を説明することができる。 4. 病態の症状の機序を説明することができる。 					
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 病理学とは 内因、外因について 2. 細胞の損傷と適応、肥大、過形成、化生、細胞死 3. 創傷治癒 4. 浮腫、充血、うっ血 5. うっ血、出血、血栓症、塞栓症 6. 側副循環障害と DIC 全身の循環障害 7. 免疫、炎症 8. 免疫、アレルギー 9. アレルギー 10. 移植、再生医療 11. 感染症、代謝障害 12. 代謝障害 13. 代謝障害、老化と死 14. 先天異常と遺伝子異常 15. 腫瘍について 					
授業形態	講義					
教材	疾病のなりたちと回復の促進 [1] 病理学 疾病のなりたちと回復の促進 [2] 病態生理学 印刷資料					
評価	終講試験					